令和3年度 第4号

令和3年7月16日

平野小中地域学校協働活動



いころの里通信



平野中学校 HP: http://hirano-j.esnet.ed.jp/•平野小学校 HP: http://hirano-e.esnet.ed.jp/

七夕の短冊に、「早くコロナが収束しますように」と願いを書きました。願いが叶うといいですね。早くも1学期が終了します。活動が無事に終えることができ一安心です。

長い夏休みに入りますが、地域の見守りの中で、

子ども達が安全に過ごせるように、ご協力をお願いいたします。

さて、1学期の活動を紹介します。昨年度は合同でできなかったことも、感染対策をしながらでもできるようになったことは嬉しいことです。



6月25日(金) 川遊び

小1・2

学校の近くの川で、1・2 年生が川遊びをしました。

事前に現地調査して深い ところには行かないよう注 意して、思いっきり遊びま した。

小さい魚やアメンボ、カ エルや水生生物を見つけ て、楽しそうでした。



班で協力して、網ですくって います。何かいるかな?



水生生物や、脱皮した後のヤゴの抜け殻もいました。



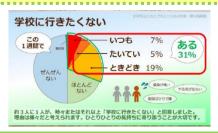




放課後子ども教室・えひめ未来塾指導者研修会

令和3年度学校・家庭・地域連携推進事業 放課後子ども教室・えひめ未来塾指導者研修会が、6月28日~7月9日の間、YouTubeによる動画配信で実施されました。

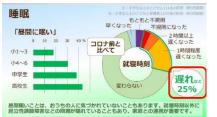
その中で発表された、コロナ禍における子どもたちの生活と心の様子(国立成育医療研究センター コロナ×こどもアンケート調査報告書から)のアンケート結果を紹介します。













コロナ×アンケートその4「悩んでいること・困っていること」

勉強のこと

コロナのせいで休み時間まで勉強しなければいけない

宿題が多すぎですきなことをする時間がない

受験があって不安

<u>疲れやだるさがひどく、何もやる気の出ない</u>日もありました 塾もオンラインでおこなうようになり、まだ慣れていません

コロナになったらいじめられないかな

ケーションがとれない コロナになって悪口や差別されてる人がいる

(16:00までやっています)

コロナ×アンケートその4「悩んでいること・困っていること」 (国立成育医療研究センターコロナスこどもアンケー・超音報を含から)

) 家族・日常生活のごと お母さんが<u>友だちの家に遊びに行かせてくれない</u> 何でもかんでも中止にしないで <u>経済的に苦しく</u>なったり、家の雰囲気もビリビリしている 授業は受けたいのだけれど休校になればいいのにとも思う

からだのごと 病気じゃないときに、<u>食飲がない</u>ときがある なにか、疲れてしまう 運動不足 視力 太った 夜更かしの癖がなかなか抜けず、あまり睡眠をとれないことが多い

) 気持ちのごと なぜイライラしてしまうかわからなくて、<mark>イライラする</mark> 集中できない 頑張り切れない 鬱っぽい

条件やにない、関係が、2008年) **第一次のでは、1008年)** 自分は駄目と思い、激しく自分に怒ってしまう コロナに感染しそうで怖い



どの学年も、勉強の遅れについてかなり悩んでいるようです。生活習慣の乱れも気になりますね。 詳しく知りたい方は、福本が資料を持っていますので見に来て下さい。

シトラスリボン集会 7月5日

中学校

中学生が「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、シトラスリボン作りを始めてから 1 年が経とう としています。そこで、シトラスリボンプロジェクトの発起人である、「ちょびっと 19+」 共同代表の 甲斐朋香先生をお招きしてお話を伺いました。

その後、シトラスリボン製作部長の、前田和栄(ぎんなん)先生に、「飾り結び」を教えていただきま した。なかなか難しかったですが、結び方のレシピを見ただけで作ってしまう強者が1人登場! 飾り結びリーダーに任命しました。







甲斐先生の柔らかい語り口 に、癒しを感じます。

【編集後記】1 学期の締めくくりに、中学校ではシトラスリボンプロジェクト の共同代表をお迎えしてお話を聞けるという機会に恵まれました。

さて、夏休みに、「ちょボライベント第1弾」を開催します! 皆さまのご参加お待ちしています。一緒にシトラスリボン を作りながら、おしゃべりしましょう♡